

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場会社名 株式会社日本システムディベロップメント  
 コード番号 9759 URL <http://www.nsd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 社長室長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日  
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(氏名) 今城 義和  
 (氏名) 前川 秀志

TEL 03-3342-1250

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	9,153	△3.9	1,078	△21.7	1,135	△23.6	648	△17.9
21年3月期第1四半期	9,528	—	1,378	—	1,485	—	790	—

  

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	14.02	14.01
21年3月期第1四半期	16.21	16.19

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	44,728	39,204	87.2	853.38
21年3月期	45,678	40,828	88.9	868.74

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 38,992百万円 21年3月期 40,616百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	28.00	28.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	19,200	△5.8	2,900	△13.7	3,000	△13.1	1,650	△10.2	35.89
通期	40,000	△3.9	6,800	△9.6	6,900	△10.0	4,550	7.1	99.27

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	51,172,160株	21年3月期	51,172,160株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	5,479,748株	21年3月期	4,419,312株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	46,266,423株	21年3月期第1四半期	48,736,461株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、昨年後半からの急速な景気悪化により、企業収益の減少や個人消費の減退など底が見えない状況が続いておりますが、一部の指標においては厳しいながらも下げ止まりを見せつつあります。

情報サービス産業におきましては、企業の設備投資の減少により、IT投資の削減や先送りなどの影響で市場環境は厳しい状況が続いております。

このようななか、当社グループは厳しい受注状況に対応しつつ、受注案件のリスク管理の徹底ならびにシステムエンジニアのスキルアップなどの付加価値向上を図るとともに、さらなる経費削減に取り組みました。

しかしながら、システムエンジニアの稼働率の低下、ならびに契約単価ダウンの影響などにより、減収減益となりました。

その結果、当社グループの連結業績は、以下のとおりとなりました。

売上高	9,153百万円（前年同期比 3.9%減）
営業利益	1,078百万円（前年同期比21.7%減）
経常利益	1,135百万円（前年同期比23.6%減）
四半期純利益	648百万円（前年同期比17.9%減）

事業のセグメント別の状況は、以下のとおりとなりました。

#### ①システムソリューションサービス事業

・情報サービス事業（ソフトウェア開発事業とコンピュータ室運営管理事業）につきましては、金融業・製造業など企業のIT投資の縮小・中断・先送りの影響ならびに、金融機関向け統合プロジェクトが昨年を終了した影響により、売上高は、7,942百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

・ソフトウェアプロダクト事業につきましては、セキュリティ関連のソリューションを中心に積極的な営業展開を行った結果、売上高は、658百万円（前年同期比12.9%増）となりました。

#### ②人材派遣事業

人材派遣事業につきましては、企業からの需要が減退し、売上高は464百万円（前年同期比13.1%減）となりました。

#### ③不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、自社所有不動産の有効利用を進めたことにより、売上高は87百万円（前年同期比68.6%増）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比950百万円減少し、44,728百万円となりました。主な要因は、売掛金等の回収により1,600百万円減少し、現金及び預金が748百万円増加したこと等によるものです。

一方、負債においては、前連結会計年度末比673百万円増加の5,523百万円となりました。主な要因は、NSDビル売却手付金を680百万円計上したこと等によるものであります。

また、純資産においては、前連結会計年度末比1,624百万円減少の39,204百万円となりました。主な要因は、配当金の支払いにより1,402百万円、自己株式の取得により1,000百万円減少しましたが、当四半期純利益が648百万円、上場株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が138百万円増加したこと等によるものであります。

(連結キャッシュ・フローの概況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末より1,506百万円増加し、14,003百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,244百万円の収入となりました。これは主に、その他の流動負債の増加額が2,204百万円、売上債権の減少額が1,600百万円、税金等調整前四半期純利益が1,157百万円あったこと等により資金が増加し、法人税等の支払額が1,039百万円、賞与引当金の減少額が535百万円あったこと等により資金が減少したことによるものであります。前年同期と比べ収入が1,451百万円増加した主な要因は、売上債権の減少額が1,324百万円減少したものの、法人税等の支払額が1,448百万円減少、たな卸資産の減少額が756百万円増加、その他の流動負債の増加額が672百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入が751百万円あったこと等により、前年同期と比べ727百万円収入が増加し、674百万円の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,407百万円の支出となりました。これは主に、配当金の支払額1,402百万円、自己株式の取得による支出1,000百万円等により資金が減少したものであります。前年同期と比べ支出が1,102百万円増加した主な要因は、自己株式の取得による支出が999百万円増加したこと等によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第1四半期の業績が概ね計画通りに推移していることから、平成21年5月13日に発表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績見通しに変更はございません。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、一部の子会社につきましては、前連結会計年度の実際実効税率を用いて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

受注制作のソフトウェアに係る収益の計上基準の変更

受注制作のソフトウェアに係る収益の計上基準については、従来、検収基準(完成基準)を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手したソフトウェアの開発契約から、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められるものについては、進行基準(進捗率の見積りは原価比例法)を、その他のものについては、検収基準を適用しております。

これにより、売上高は615,020千円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ237,703千円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,696,259	13,947,721
受取手形及び売掛金	5,344,817	6,944,820
商品及び製品	71,375	119,495
仕掛品	234,738	399,633
原材料及び貯蔵品	4,095	5,539
その他	803,142	691,157
貸倒引当金	△11,718	△16,333
流動資産合計	21,142,710	22,092,033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,732,304	6,810,610
土地	6,930,132	6,930,132
その他(純額)	380,328	391,162
有形固定資産合計	14,042,765	14,131,905
無形固定資産		
のれん	62,099	73,111
その他	184,259	206,960
無形固定資産合計	246,358	280,071
投資その他の資産		
投資有価証券	5,044,345	4,811,481
その他	4,342,574	4,453,406
貸倒引当金	△90,542	△90,066
投資その他の資産合計	9,296,376	9,174,822
固定資産合計	23,585,500	23,586,799
資産合計	44,728,210	45,678,833
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	530,430	914,013
未払法人税等	539,679	1,089,771
賞与引当金	—	535,935
役員賞与引当金	16,250	69,100
株主優待引当金	37,785	39,434
その他	3,513,870	1,276,649
流動負債合計	4,638,016	3,924,903
固定負債		
退職給付引当金	740,030	722,037
役員退職慰労引当金	5,625	13,018
その他	139,848	189,954
固定負債合計	885,504	925,010
負債合計	5,523,521	4,849,914

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,205,864	7,205,864
資本剰余金	6,892,184	6,892,184
利益剰余金	34,005,567	34,759,591
自己株式	△6,635,947	△5,635,926
株主資本合計	41,467,669	43,221,714
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	62,992	△75,095
土地再評価差額金	△2,410,173	△2,410,173
為替換算調整勘定	△127,611	△120,331
評価・換算差額等合計	△2,474,792	△2,605,600
少数株主持分	211,811	212,804
純資産合計	39,204,689	40,828,919
負債純資産合計	44,728,210	45,678,833

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	9,528,898	9,153,121
売上原価	7,271,945	7,237,832
売上総利益	2,256,952	1,915,289
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	309,498	266,098
役員賞与引当金繰入額	20,921	16,250
役員退職慰労引当金繰入額	1,190	607
福利厚生費	64,316	145,136
賃借料	132,349	106,675
減価償却費	48,388	47,787
研究開発費	2,529	4,083
その他	299,309	249,757
販売費及び一般管理費合計	878,503	836,396
営業利益	1,378,449	1,078,893
営業外収益		
受取利息	1,822	15,264
受取配当金	38,740	29,483
受取家賃	62,283	31,092
為替差益	45,815	—
その他	13,971	11,560
営業外収益合計	162,633	87,400
営業外費用		
支払利息	—	26
貸貸原価	38,375	20,933
原状回復費用	15,610	—
その他	1,665	10,153
営業外費用合計	55,652	31,113
経常利益	1,485,431	1,135,180
特別利益		
貸倒引当金戻入益	8,097	4,614
貸貸契約解約違約金	—	28,770
その他	—	2,600
特別利益合計	8,097	35,985
特別損失		
投資有価証券評価損	20,717	—
ゴルフ会員権評価損	—	13,196
その他	3,566	408
特別損失合計	24,284	13,604
税金等調整前四半期純利益	1,469,244	1,157,561
法人税等	675,215	505,519
少数株主利益	3,919	3,469
四半期純利益	790,108	648,571

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,469,244	1,157,561
減価償却費	132,260	128,476
のれん償却額	11,011	11,011
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,791	△4,615
賞与引当金の増減額(△は減少)	△541,268	△535,935
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△62,079	△52,850
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△56,563	—
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△490	△1,648
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15,287	17,992
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,190	△7,392
投資有価証券評価損益(△は益)	20,717	—
受取利息及び受取配当金	△40,562	△44,747
支払利息	—	26
売上債権の増減額(△は増加)	2,924,943	1,600,002
たな卸資産の増減額(△は増加)	△541,854	214,457
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△76,108	△120,297
その他投資等の増減額(△は増加)	4,821	339
仕入債務の増減額(△は減少)	△408,056	△383,582
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8,228	80,859
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,531,237	2,204,069
その他	△125,359	△24,464
小計	4,239,353	4,239,263
利息及び配当金の受取額	40,562	38,386
利息の支払額	—	△26
法人税等の還付額	—	5,509
法人税等の支払額	△2,487,416	△1,039,067
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,792,499	3,244,065
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,314	—
定期預金の払戻による収入	—	751,822
有形固定資産の取得による支出	△55,297	△73,715
有形固定資産の売却による収入	—	1,550
無形固定資産の取得による支出	△20,458	△7,404
敷金及び保証金の差入による支出	△131	—
敷金及び保証金の回収による収入	17,531	3,086
その他	7,012	△596
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,657	674,743
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△1,363,987	△1,402,585
自己株式の取得による支出	△259	△1,000,094
自己株式の売却による収入	59,961	62
その他	△855	△4,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,305,139	△2,407,282
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,951	△5,514
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	469,653	1,506,011
現金及び現金同等物の期首残高	16,284,470	12,497,698
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,754,124	14,003,709



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

事業の種類として「システムソリューションサービス事業」、「人材派遣事業」及び「不動産賃貸事業」に区分しておりますが、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める「システムソリューションサービス事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

事業の種類として「システムソリューションサービス事業」、「人材派遣事業」及び「不動産賃貸事業」に区分しておりますが、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める「システムソリューションサービス事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める「日本」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める「日本」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。